



鎌倉女子大学短期大学部

初等教育学科 通信教育課程
e-learning course

2025
募集要項

鎌倉女子大学短期大学部のアドミッションポリシー (入学者受入れの方針)

鎌倉女子大学短期大学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、以下のような学生を求める。

- 1 高等学校までの学習課程を通じて身につけなければならない基礎的学力及び倫理性を備えている人。
- 2 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、学修課程を通じてこれを身につける努力を惜しまない人。
- 3 本学が行う教育活動に積極的に参加し、これにふさわしい学士力を身につける努力を惜しまない人。

このような学生を選抜し、また、多様な能力及び個性をもった学生を受け入れるため、各種の選抜方法を設定する。

初等教育学科 通信教育課程のアドミッションポリシー

初等教育学科 通信教育課程は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、以下のような修学意欲のある学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 3 幼児期及び児童期に関心があり、教育・保育に関する諸問題を探究できる人。
- 4 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 5 人とかかわることが好きで、幼稚園・小学校の教員として、または教育・保育関連企業等において活躍しようとする明確な目的意識があり、その実現に向かってひたむきな努力を惜しまず、最後までやり遂げ、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

Contents

2	鎌倉女子大学短期大学部のアドミッションポリシー	6	必要証明書類一覧	13	2025年度『秋学期』開講科目一覧
	初等教育学科 通信教育課程のアドミッションポリシー	7	選考結果発表・入学手続等	16	教職課程カリキュラム対照表
3	大学入学資格について	8	入学辞退に伴う学費等の返還について	18	WEB出願の利用について
4	募集定員・入学資格等・出願日程・選考方法	9	募集にあたっての留意事項	22	WEB出願Q&A
5	出願方法・入学検定料・出願書類	12	2025年度『春学期』開講科目一覧		

初等教育学科 通信教育課程のディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）は本学ホームページをご参照ください。

▶ <https://e-learning.kamakura-u.ac.jp/purpose/>

「大学入学資格について」

文部科学省ホームページより引用

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者(法第90条第1項)
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者(法第90条第1項)
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)又は研修施設(文部科学大臣指定研修施設一覧)の課程を修了する必要がある。)(施行規則第150条第1号、昭和56年文部省告示第153号第2号)
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)又は研修施設の課程(文部科学大臣指定研修施設一覧)を修了する必要がある。)(昭和56年文部省告示第153号第1号、第2号)
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧)を修了した者(昭和56年文部省告示第153号第3号)
6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校(我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧)を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)を修了する必要がある。)(昭和56年文部省告示第153号第4号、第5号)
7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧)の課程を修了した者(施行規則第150条第2号)
8. 指定された専修学校の高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧)を修了した者(施行規則第150条第3号)
9. 旧制学校等を修了した者(昭和23年文部省告示第47号第1号～第19の2号)
10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧川バカロレア資格を保有する者(昭和23年文部省告示第47号第20号～第24号)
11. 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校について)の12年の課程を修了した者(昭和23年文部省告示第47号第24号)
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
12. 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者(施行規則第150条第5号)(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
13. 「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者(施行規則第150条第5の2号)
14. 「飛び入学」した者をその後に入学者とする大学において、大学教育を受ける学力があると認められた者(施行規則第150条第6号)
15. 大学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者(施行規則第150条第7号)
※13については、事前に本学における個別入学資格審査を受ける必要があります。個別入学資格審査を希望する者は、出願期間開始日の14日前までに必要な手続きをとってください。

「募集定員」

入学区分	募集定員
正科生	300名
科目等履修生	若干名

「入学資格等」

正科生の入学資格は、文部科学省が示す大学入学資格(3ページ参照)のいずれかを有する方、および入学時期までに有する見込みの方。

科目等履修生の出願資格は、正科生の入学資格に準ずる。

「出願日程」

■ 正科生

入学時期	WEB 出願(受付)期間	出願書類提出期間【消印有効】	選考結果発表日(※)	入学手続締切日【消印有効】
春学期のみ [4月1日付]	2025年1月6日(月) ～ 3月18日(火)	I期 2025年1月6日(月) ～ 1月21日(火)	1月30日(木)	2月7日(金)
		II期 2025年1月22日(水) ～ 2月18日(火)	2月28日(金)	3月10日(月)
		III期 2025年2月19日(水) ～ 3月18日(火)	3月28日(金)	4月3日(木)

※出願書類発送時の消印によって「I期」「II期」「III期」に振り分け、出願書類提出期間ごとに選考、結果発表を行います。提出時、郵便局の窓口にて発送日(消印)の確認を必ず行ってください。

■ 科目等履修生

履修時期	WEB 出願(受付)期間	出願書類提出期間【消印有効】	選考結果発表日	手続締切日【消印有効】
春学期 [4月1日付]	2025年2月17日(月) ～ 3月24日(月)	2025年2月17日(月) ～ 3月24日(月)	3月28日(金)	4月3日(木)
秋学期 [10月1日付]	2025年8月12日(火) ～ 9月24日(水)	2025年8月12日(火) ～ 9月24日(水)	9月30日(火)	10月7日(火)

「選考方法」

書類選考

* 出願書類にて入学資格およびアドミッションポリシーとの適合性、思考力、判断力、表現力、主体性等を基準に選考します。

[出願方法]

WEB 出願

- * 通信教育課程ホームページの「Newsお知らせ」にある「WEB出願」のバナーをクリックして WEB 出願サイトから出願登録を行ってください。
- * 詳細は18ページ「WEB 出願の利用について」を参照してください。

[入学検定料]

10,000円

- * WEB出願登録時に入学検定料を納入していただきます。
- * コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)ATM、Pay-easy(ペイジー)ネットバンキングのいずれかで納入となります。各納入方法については20ページを参照してください。
- * 入学検定料の他に納入手数料が必要となります。
- * 納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

[出願書類]

提出書類	留意事項	正科生	科目等履修生
①志願票	WEB出願登録後にサイトからプリンター出力してください。 (詳細は18ページ「WEB 出願の利用について」を参照してください。)	○	○
②写真 ※志願票の指定箇所に貼付すること	タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので 3か月以内に撮影したもの。(カラー、白黒どちらでも可)	○	○
③入学希望理由書	本学所定用紙 ※正科生志願者のみ提出	○	—
④志望理由書	本学所定用紙 ※科目等履修生志願者のみ提出	—	○
⑤履修科目届	本学所定用紙 ※科目等履修生志願者のみ提出	—	○
⑥必要証明書類	別表「必要証明書一覧」(6ページ)にて、該当する証明書を確認し、出身学校から取り寄せてください。	○	○
⑦免許・資格取得希望届	本学所定用紙 ※正科生志願者のみ提出 ※記載内容は、選考の基準には含みません。	○	—

- [留意事項]
- * 本学所定用紙は通信教育課程ホームページからダウンロードの上、プリンター出力してください。
 - * 出願書類の記入事項は必ず黒ペンまたは黒ボールペンを使用し、志願者本人が日本語で記入してください。(鉛筆やインクが消えるペンの使用は不可です。)
 - * 出願書類はまとめて提出してください。(出願書類に不備があった場合には受付できません。)
 - * 一度提出された出願書類は返却できません。

[必要証明書類一覧]

出願書類⑥については、以下の注意事項を確認のうえ、該当する証明書類を準備し、提出してください。

【注意事項(正科生/科目等履修生、共通の留意事項)】

1. 証明書類は、すべて6か月以内に発行されたものを提出してください。
2. 証明書記載の氏名と現在の氏名が異なる場合は戸籍抄本(「個人事項証明書」可)を提出してください。
3. 2校以上の大学・短期大学を卒業(退学)した方は各校の「成績証明書」「学力に関する証明書」「卒業(退学)証明書」が必要です。
4. 「学力に関する証明書」とは、教員免許状取得のための免許法上の科目名に対応した証明書です。既に複数校種の教員免許状を取得されている方、及び取得をめざしていた方は各校種ごとの「学力に関する証明書」を提出してください。
5. 大学院を修了されている方、または在籍されていた方は下表の書類の他に修了証明書(または在籍期間証明書)の提出が必要です。
6. 外国人(外国籍)の方は、下表の書類の他に「日本語能力認定書(N2以上)」と「外国人登録原票記載事項証明書」(「住民票の写し」または「住民票記載事項証明書」でも可)の提出が必要です。
7. 海外の諸学校を卒業した方は証明書類に日本語訳を添付してください。
8. 卒業後5年以上経過のため、高等学校等にて調査書及び成績証明書が発行されない場合は、その旨を A4用紙に志願者本人が明記し、卒業証明書と併せて提出してください。(様式は任意)

■正科生必要書類(最終学歴別)

提出書類	最終学歴	高等学校・中等教育学校 卒業生	高等学校卒業程度 認定試験合格者 (大学入学資格検定試験合格者含む)	大学・短期大学 卒業生	高等専門学校 卒業生	大学・短期大学 退学者	卒業見込者	
							高等学校・中等教育学校	大学・短大・高等専門学校
調査書 (卒業証明書と成績証明書でも可)		○	—	—	—	—	○ (年度途中までの証明書可) ※1	—
合格成績証明書 (合格年月日の記載があるもの)		—	○	—	—	—	—	—
成績証明書 (修得した全科目の評価と単位の記載があるもの)		—	—	○	○	○	—	○ (年度途中までの証明書可) ※1
学力に関する証明書 ・新法〔平成28年改正法〕対応のもの ・教員免許取得希望者のみ提出		—	—	○	—	○	—	○ (年度途中までの証明書可) ※1
卒業証明書 (卒業証書のコピー不可)		—	—	○	○	—	—	—
卒業見込証明書		—	—	—	—	—	—	○
退学証明書 (在籍期間証明書でも可)		—	—	—	—	○	—	—

※1：卒業見込者のうち、年度途中までの証明書を提出された方は、本学への入学後、卒業後に発行される証明書類を再提出していただきます。(入学資格を満たしているかの再審査をするため)

■ 科目等履修生必要書類（履修目的別）

提出書類	履修目的 免許・資格の不足単位を履修 (※1:一部履修不可科目有)	教養・自己研修のための学修として履修	
		(最終学歴) 高等学校・ 中等教育学校卒業者	(最終学歴) 大学院・大学・ 短期大学卒業者
成績証明書 (修得した全科目の評価と単位の記載があるもの)	○	—	○
学力に関する証明書 ※新法(平成28年改正法)対応のもの ※教員免許取得希望者のみ提出	○	—	—
卒業(修了)証明書(卒業証書等のコピー不可)	○	—	○
調査書(卒業証明書と成績証明書でも可)	—	○	—

※1:「教育実習指導」「教育実習」「教職実践演習」は科目等履修生では受講できません。また、「介護等体験」も科目等履修生では参加できません。これらの科目等の履修を希望する場合には「正科生」として出願してください。

[選考結果発表]

選考結果の発表は郵送をもって行います。

- *合格者には、選考結果発表日に合格通知書および入学手続関係書類を発送します。(簡易書留・速達)
- *電話等での選考結果に関する問い合わせには応じません。

[入学手続等]

■ 正科生

- ・入学手続書類は、入学手続締切日までに郵送してください。(当日消印有効)
- ・入学手続時納入金は入学手続日までに必ず納入してください。所定の期日までに納入されなかった場合は入学が許可されませんので、十分注意してください。
- ・入学手続を完了された方には、「入学許可書」を送付します。

学費・その他の納入金

初年度納入金	入学手続時	入 学 金	30,000 円
		授 業 料	115,000 円
		教育環境充実費	17,500 円
		入学手続時納入金計	162,500 円
	秋学期	授 業 料	115,000 円
		教育環境充実費	17,500 円
秋学期(10月)納入金計		132,500 円	
初年度納入合計		295,000 円	
2 年 次 納 入 金		265,000 円	
総 計		560,000 円	

- ・4月から9月までが春学期、10月から3月までが秋学期となります。授業料、教育環境充実費は1年間を2期に分けて納入していただきます。秋学期の納入時期等については入学後に別途連絡します。
- ・スクーリング受講料は授業料に含みます。
- ・学費、その他の納入金に消費税は課税されません。
- ・同窓会終身会費(6,000円)は卒業年度の秋学期に納入していただきます。
- ・免許・資格取得に要する履修費(1免許・資格につき20,000円)及び申請手数料、介護等体験参加費、学習上必要とする教材費等については入学後に別途納入していただきます。
- ・入学に際し、学債、寄付金等は一切徴収いたしません。

■ 科目等履修生

- ・手続書類は、手続締切日までに郵送してください。(当日消印有効)
- ・科目等履修料は手続日までに必ず納入してください。所定の期日までに納入されなかった場合は履修が許可されませんので、十分注意してください。
- ・手続を完了された方には、「履修許可書」を送付します。

履修料・その他の納入金

科目等履修料 (1単位につき)	20,000 円
-----------------	----------

- ・一度納入された履修料等は、いかなる理由があっても返還いたしません。
- ・科目等履修料、その他の納入金に消費税は課税されません。
- ・履修目的が「免許・資格の不足単位を修得するため」の方は、免許・資格取得に要する履修費(1免許・資格につき20,000円)を別途納入していただきます。
- ・その他、学習上必要とする教材費等は別途納入していただきます。
- ・科目等履修に際し、学債、寄付金等は一切徴収いたしません。

[入学辞退に伴う学費等の返還について]

正科生に限り、入学手続を完了後、諸事情により入学を辞退する場合は入学金を除く入学手続時納入金を返還します。入学辞退の意思が固まった時点で速やかに入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで連絡してください。

【返還手続】

- (1)受付期限 : 2025年 4月3日(木) 12:00まで
- (2)返還手続書類 : ①入学手続金返金願・入学辞退願(本学所定用紙)
②本学への入学手続時納入金の振込領収書の写し
- (3)返還方法 : 入学辞退届受領後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座へ振込みます。

[募集にあたっての留意事項]

■ 二重学籍の禁止

以下の事項に該当する方は、正科生として入学できません。

■「学校教育法」第1条に定める高等専門学校、短期大学(専攻科含む)、大学、大学院に在籍している方。

■文部科学大臣の指定する教員養成機関に在籍している方。

■ 受講環境

■メディア授業、単位認定試験には、鎌倉女子大学ポータルサイト(LMS)、Zoom(WEB会議システム)を利用します。受講には、インターネット環境とカメラ付きのPC(もしくはタブレット、スマートフォン)が必要となります。

■ 障害学生支援

■本学では、障害を理由に修学を断念することのないよう、すべての学生に公平な機会を確保していきます。但し、希望する支援内容によっては対応が難しい場合もありますので、必ず2024年12月2日(月)～2025年1月31日(金)の出願前にe-Learning Center(E-MAIL:info.e-LC@kamakura-u.ac.jp)へご相談ください。

■ 国外在住者の出願

■保証人が日本国内在住者であることを条件とします。本学からの郵便物の受取り等は全て保証人を通じて行っていただきます。

■出願者本人は本学からの電話連絡にも確実に応対できるようにしてください。(電話連絡時間は日本時間の日中に行います。)

■ 外国籍の方の出願

■メディア授業、単位認定試験、スクーリング等の学修活動は全て日本語での開講となるため、日本語能力試験N2以上に合格していることが条件となります。

■出願に際しては、「日本語能力認定書(N2以上)」と「外国人登録原票記載事項証明書」(「住民票の写し」または「住民票記載事項証明書」でも可)の提出が必要です。なお、証明書の中で在留資格が無記入の場合は「外国人登録証」を提出していただくことになります。

■本学への入学・在籍・科目等履修により就学ビザの発行を受けることや就学ビザの更新はできません。

■ 正科生の修学年限と在学期間

■正科生の修学年限は2年です。ただし、修学年限を過ぎても卒業に必要な単位が充足できなかった場合には引き続き在学できますが、修学年限を含み4年を超えて在学することはできません。

■ 正科生の既修得単位認定について

■本学への入学前に他の大学、短期大学などにおいて修得した授業科目の単位は、教育上有益と判断した場合に限り、本学における授業科目の履修によって修得したものとみなすことができます。ただし、この単位認定の上限は30単位までとします。

■既修得単位の認定は、入学許可後に申請が必要です。なお、申請時には単位認定を希望する科目の内容を示すシラバスの提出が必須となります。(シラバスの提示がない場合には個別対応ができませんので、ご了承ください。)

■ 科目等履修生の在籍期間と履修単位数

■科目等履修生の在籍期間は原則、1年間です。この期間を超えて引き続き在籍する場合は、所定の手続きが必要になります。

■1年間に修得できる単位の上限は20単位です。

■科目に対する単位を分割して修得することはできません。(例: 2単位の科目を1単位ずつ修得することは不可)

■ 教員免許状取得にあたって

教員免許状を取得するうえで次の条項等に該当する方は、免許状が授与されません。

■教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当する者

第3号 禁固以上の刑に処せられた者

第4号 第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者

第5号 第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者

第6号 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

■教育職員等による児童生徒性暴力等に関する法律第22条の該当者

(特定免許状失効者等に対する教育職員免許法の特例)

第22条 特定免許状失効者等(教育職員免許法第五条第一項各号のいずれかに該当する者を除く。)については、その免許状の失効又は取上げの原因となった児童生徒性暴力等の内容を踏まえ、当該特定免許状失効者等の改善更生の状況その他その後の事情により再び免許状を授与するのが適当であると認められる場合に限り、再び免許状を授与することができる。

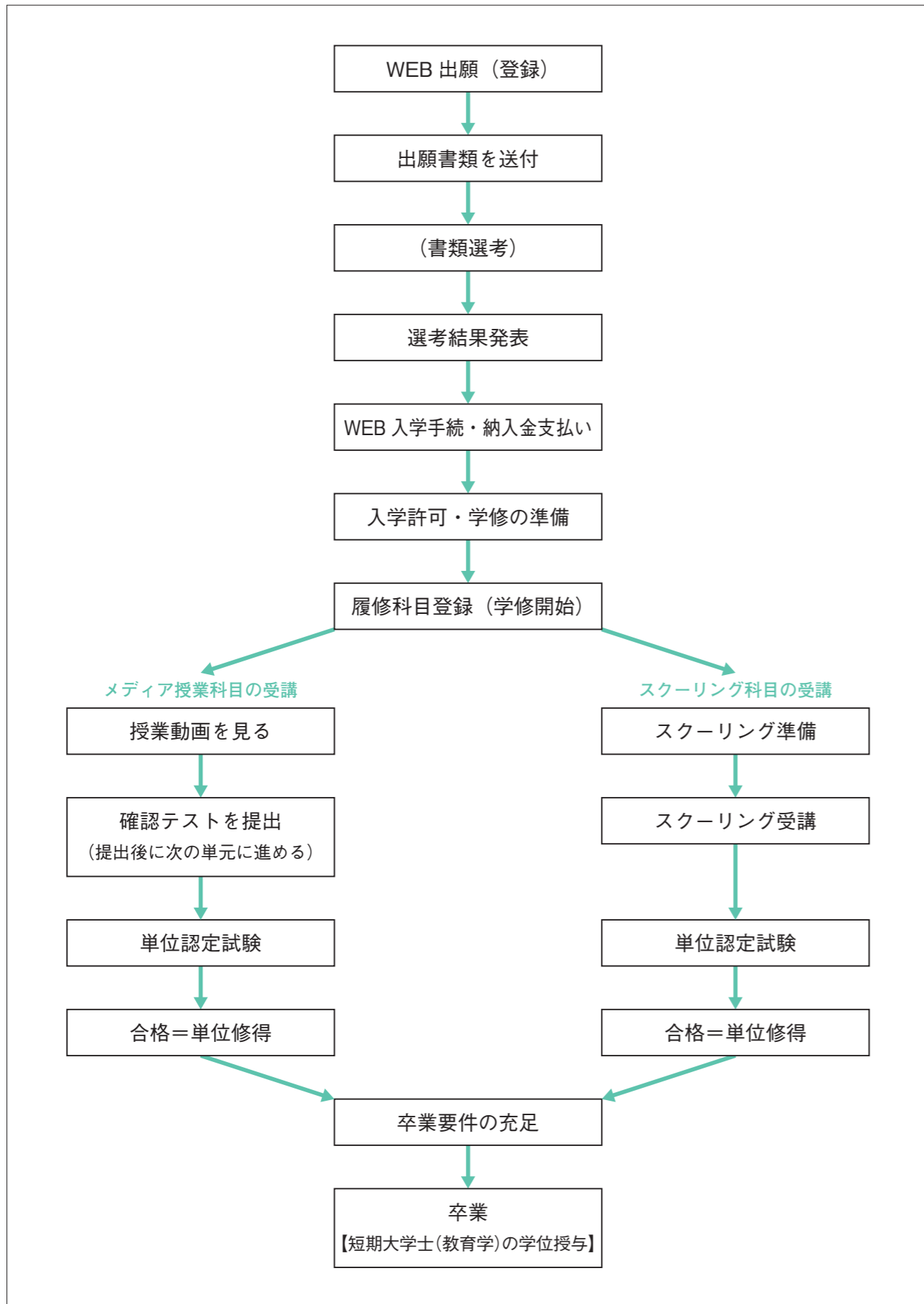
2 都道府県の教育委員会は、前項の規定により再び免許状を授与するに当たっては、あらかじめ、都道府県教育職員免許状再授与審査会の意見を聴かなければならない。

3 都道府県の教育委員会は、教育職員免許法第十条第二項(同法第十一条第五項において準用する場合を含む。)の規定により特定免許状失効者等から失効した免許状の返納を受けることとなった都道府県の教育委員会その他の関係機関に対し、当該特定免許状失効者等に係る免許状の失効又は取上げの原因となった児童生徒性暴力等の内容等を調査するために必要な情報の提供を求めることができる。

■ 個人情報に関する取扱について

個人情報は、選考手続以外に学内資料作成のため、個人を特定しない形で統計的な調査に使用することがあります。

[出願から学修開始、卒業まで]



[2025年度『春学期』開講科目一覧]

春学期期間:2025年4月～9月

春学期スクーリング時期:2025年8月

※スクーリングの詳細(日程・時間割等)は入学後に提示します。

科目区分	授業科目	単位数	授業形態	「免許・資格」関連対象科目								企業学習プログラム
				小学校教諭2種免許状	幼稚園教諭2種免許状	准学校心理士	児童厚生二級指導員	幼児体育指導員初級	レクリエーション・インストラクター	キャンプインストラクター	秘書士	
総合教育科目	子ども総合教育講座	2	メディア授業									
	健康・スポーツ科学	1	メディア授業	▲	▲							○
	情報リテラシー	2	メディア授業	▲	▲						○	
	英語コミュニケーション	2	メディア授業	▲	▲							
専門教育科目	国語(書写を含む)	2	メディア授業	○								○
	音楽	2	メディア授業 + スクーリング	○	○							
	図画工作	2	メディア授業 + スクーリング	○	○							○
	体育	2	メディア授業 + スクーリング	○	○							○
	子どもと健康	1	メディア授業		◎							
	子どもと人間関係	1	メディア授業		◎							
	子どもと環境	1	メディア授業		◎							
	子どもと言葉	1	メディア授業		◎							
	子どもと表現(音楽)	1	メディア授業		○							
	子どもと表現(造形)	1	メディア授業		○							
	教育原理	2	メディア授業	◎	◎							
	発達心理学	2	メディア授業	◎	◎	○						○
	児童指導	2	メディア授業	◎								
	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	2	スクーリング				◎					
	幼児の運動指導	2	メディア授業 + スクーリング					◎				
キャンプと自然体験	2	メディア授業 + スクーリング							◎			

▲:教員職員免許法施行規則の第66条の6に定める科目 ◎:免許・資格必修科目 ○:免許・資格選択必修科目

[2025年度『秋学期』開講科目一覧]

秋学期期間:2025年10月～2026年3月

秋学期スクーリング時期:2025年12月

※スクーリングの詳細(日程・時間割等)は入学後に提示します。

科目区分	授業科目	単位数	授業形態	「免許・資格」関連対象科目							企業学習プログラム	
				小学校教諭2種免許状	幼稚園教諭2種免許状	准学校心理士	児童厚生二級指導員	幼児体育指導員初級	レクリエーション・インストラクター	キャンプインストラクター		秘書士
総合教育科目	日本国憲法	2	メディア授業	▲	▲							
	生活と環境	2	メディア授業								○	○
	スポーツ実技	1	メディア授業	▲	▲							
	プレゼンテーション	1	メディア授業								○	
	英語	2	メディア授業	▲	▲							
	算数	2	メディア授業	○								○
専門教育科目	生活	2	メディア授業	○								
	国語科教育法	2	メディア授業	◎								
	算数科教育法	2	メディア授業	◎								
	音楽科教育法	2	メディア授業	◎								
	図画工作科教育法	2	メディア授業	◎								
	保育内容演習健康	2	メディア授業		◎							
	保育内容演習人間関係	2	メディア授業		◎							
	保育内容演習環境	2	メディア授業		◎							
	教職概論(同和教育を含む)	2	メディア授業	◎	◎							
	カリキュラム論Ⅱ	2	メディア授業	◎								
	カリキュラム論Ⅰ	2	メディア授業		◎							
	教育実習指導	1	スクーリング	◎	◎							
	レクリエーション理論	2	メディア授業							◎		

▲:教員職員免許法施行規則の第66条の6に定める科目 ◎:免許・資格必修科目 ○:免許・資格選択必修科目

■【参考】2026年度『春学期』開講科目一覧(予定)

※2025年度に開講はありません

科目区分	授業科目	単位数	授業形態	「免許・資格」関連対象科目							企業学習プログラム	
				小学校教諭2種免許状	幼稚園教諭2種免許状	准学校心理士	児童厚生二級指導員	幼児体育指導員初級	レクリエーション・インストラクター	キャンプインストラクター		秘書士
総合教育科目	鎌倉の歴史・文化	2	メディア授業									
	数と統計	2	メディア授業								○	○
	キャリアデザイン	2	メディア授業								○	○
専門教育科目	社会	2	メディア授業	○								○
	理科	2	メディア授業	○								○
	家庭	2	メディア授業	○								○
	小学校英語	2	メディア授業	○								○
	生活科教育法	2	メディア授業	◎								
	体育科教育法	2	メディア授業	○								
	保育内容総論	2	メディア授業		◎							
	教育制度	2	メディア授業	◎	◎							
	教育方法・技術(情報通信技術の活用を含む)	2	メディア授業	◎	◎							
	道徳教育の理論と方法	2	メディア授業	◎								
	幼児指導	2	メディア授業		◎							
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法①	2	スクーリング				◎					
	幼児の運動指導	2	メディア授業 + スクーリング					◎				
	レクリエーション実技	1	メディア授業 + スクーリング						◎			
キャンプと自然体験	2	メディア授業 + スクーリング							◎			
秘書学概論	2	メディア授業								◎	○	
専門教育科目	教育実習	4	学外実習	◎	◎							
	児童館実習	2	学外実習				◎					
	レクリエーション実習(学外)	1	学外実習						◎			

▲:教員職員免許法施行規則の第66条の6に定める科目 ◎:免許・資格必修科目 ○:免許・資格選択必修科目

■【参考】2026年度『秋学期』開講科目一覧(予定)

※2025年度に開講はありません

科目区分	授業科目	単位数	授業形態	「免許・資格」関連対象科目							企業 学習 プログ ラム	
				小学校 教諭 2種 免許状	幼稚園 教諭 2種 免許状	准学校 心理士	児童 厚生 二級 指導員	幼児 体育 指導員 初級	レクリ エーショ ン・ インスト ラクター	キャン プ インスト ラクター		秘書士
総合 教育 科目	経済のしくみ	2	メディア授業								○	○
	日本語表現	2	メディア授業								◎	○
専門 教育 科目	社会科教育法	2	メディア授業	○								
	理科教育法	2	メディア授業	○								
	家庭科教育法	2	メディア授業	○								
	小学校英語教育法	2	メディア授業	◎								
	保育内容演習言葉	2	メディア授業		◎							
	保育内容演習表現	2	メディア授業		◎							
	教育心理学	2	メディア授業	○	○	○						○
	特別支援教育	1	メディア授業	◎	◎	○						○
	教育相談	2	メディア授業	◎	◎	○						○
	特別活動及び総合的な 学習の時間の指導法	2	メディア授業	◎								
教職実践演習(幼・小)	2	メディア授業	◎	◎								
秘書実務	2	メディア授業								◎	○	

▲:教員免許法施行規則の第66条の6に定める科目 ◎:免許・資格必修科目 ○:免許・資格選択必修科目

[教職課程カリキュラム対照表]

本学では、教員免許状取得のために必要な「教育職員免許法施行規則の第66条の6に定める科目」及び「教科及び教職に関する科目」については、以下の科目によって構成しています。

※課程認定申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

■①教育職員免許法施行規則の第66条の6に定める科目(幼稚園教諭・小学校教諭共通)

教育職員免許法施行規則の第66条の6に定める科目	法定 単位数	本学における授業科目		備考
		授業科目名	単位数 必修 選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2	いずれか1科目 選択必修
体育	2	健康・スポーツ科学	1	
		スポーツ実技	1	
外国語コミュニケーション	2	英語	2	
		英語コミュニケーション	2	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシー	2	

■②幼稚園教諭二種免許状

第1欄	教科及び教職に関する科目	法定 単位数	本学における授業科目		備考
			授業科目名	単位数 必修 選択	
第2欄	領域及び保育内容の指導法に関する科目	健康 人間関係 環境 言葉 表現	子どもと健康	1	いずれか1科目 選択必修
			子どもと人間関係	1	
			子どもと環境	1	
			子どもと言葉	1	
			子どもと表現(音楽)	1	
	子どもと表現(造形)	1			
	保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容総論	2		
		保育内容演習健康	2		
		保育内容演習人間関係	2		
		保育内容演習環境	2		
保育内容演習言葉		2			
第3欄	教育の基礎的理 解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応 を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の 過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒 に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育原理	2	
			教職概論 (同和教育を含む)	2	
			教育制度	2	
			発達心理学	2	
			教育心理学	2	
			特別支援教育	1	
第4欄	道徳、総合的な 学習の時間等の 指導法及び生徒 指導、教育相談 等に関する科目	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) 幼児理解の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な 知識を含む。)の理論及び方法	教育方法・技術(情報通 信技術の活用を含む)	2	
			幼児指導	2	
			教育相談	2	
第5欄	教育実践に 関する科目	教育実習 教職実践演習	教育実習指導	1	
			教育実習	4	
第6欄	大学が独自に設定する科目		教職実践演習(幼・小)	2	
			音楽	2	
			図画工作	2	
			体育	2	

第6欄の単位数には、第2欄から第5欄までの法定単位数を超えて履修した単位数を含めることができる。

■③小学校教諭二種免許状

第1欄	教科及び教職に関する科目		法定 単位数	本学における授業科目			備考	
				授業科目	単位数			
			必修		選択			
第2欄	教科及び教科の 指導法に関する 科目	教科に関する専門的 事項	16	国語(書写を含む。)		2	いずれか2科目 選択必修	
				社会		2		
				算数		2		
				理科		2		
				生活		2		
				音楽		2		
				図画工作		2		
				家庭		2		
				体育		2		
				外国語		2		
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を 含む。)	国語(書写を含む。)		2				
		社会		2				
		算数		2				
		理科		2				
		生活		2				
		音楽		2				
第3欄	教育の基礎的理 解に関する科目	6	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		2			
			教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		2			
			教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応 を含む。)		2			
			幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の 過程		2			
			特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒 に対する理解		1			
			教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		2			
			第4欄	道徳、総合的な 学習の時間等の 指導法及び生徒 指導、教育相談 等に関する科目	6	道徳の理論及び指導法		2
						総合的な学習の時間の指導法		2
						特別活動の指導法		2
						教育の方法及び技術		2
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		2						
生徒指導の理論及び方法		2						
第5欄	教育実践に関す る科目	5	教育実習		1			
			教育実習		4			
			教職実践演習		2			
第6欄	大学が独自に設定する科目	2				第6欄の単位数には、第2欄から第5欄までの法定単位数を超えて履修した単位数を含めることができる。		

[WEB出願の利用について]

■WEB出願登録期限・入学検定料支払い期限・出願書類提出期限

WEB出願サイトで出願登録をただけでは、正式な出願となりません。
出願サイトで出願登録後、入学検定料の納入を完了させ、出願書類を下記提出期限日までに提出することで出願受理となります。
出願書類等に不足や不備が認められた場合、正式な出願が認められないことがありますので、余裕をもって出願してください。

正科生

入学時期	WEB出願登録期限日時	入学検定料支払い期限日時*	出願書類提出期限日【郵送】	
春学期のみ	2025年3月18日(火)17:00まで	2025年3月18日(火)17:00まで	I期	2025年1月21日(火)[消印有効]
			II期	2025年2月18日(火)[消印有効]
			III期	2025年3月18日(火)[消印有効]

科目等履修生

入学時期	WEB出願登録期限日時	入学検定料支払い期限日時*	出願書類提出期限日
春学期	2025年3月24日(月)17:00まで	2025年3月24日(月)17:00まで	2025年3月24日(月)[消印有効]
秋学期	2025年9月24日(水)17:00まで	2025年9月24日(水)17:00まで	2025年9月24日(水)[消印有効]

*コンビニエンスストア、Pay-easy(ペイジー)ATMでの支払いの場合、入学検定料の支払い期限は出願登録翌日の23:59までとなります。また、出願登録期限日(最終日)の振込最終時間は17:00までとなりますのでご注意ください。

■WEB出願前の準備

①推奨ブラウザとバージョン

PCブラウザ	<p>■Windows: Microsoft Edge(最新バージョン) Google Chrome(最新バージョン)/Firefox(最新バージョン)</p> <p>■MacOS: Safari(最新バージョン)</p> <p>※ブラウザの設定について どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。 ・JavaScriptを有効にする。 ・Cookieを有効にする。</p> <p>※セキュリティソフトをインストールしている場合、WEB出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。 セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。</p>
スマートフォン・タブレット	<p>■Android:12.0以上(Android Chrome最新バージョン) ■iOS:15.0以上(Safari最新バージョン)</p>
PDF推奨環境	<p>アドビシステムズ社のAdobe Reader(無償)が必要です。 既にAdobe Readerをお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。</p>

②プリンター: A4用紙がプリントできる機種を用意してください。

③電子メールアドレス: ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール(GmailやYahoo!メールなど)や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン(@kamakura-u.ac.jp,@postanet.jp)を受信指定してください。出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

④写真: 21ページを参照してください。

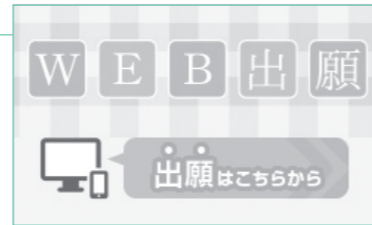
⑤封筒: 市販の角2封筒(A4サイズの書類が入る封筒)

WEB出願の手順

STEP 1

アカウントを作成する

通信教育課程ホームページの「Newsお知らせ」にある「WEB出願」のバナーをクリックしてWEB出願サイト「Post@net」にアクセスする。



URL <https://www.kamakura-u.ac.jp/prospective/webentry>

【アカウント作成】下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。

- 1 Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- 2 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードなど必要項目を入力して「登録」ボタンをクリック。
- 3 入力したメールアドレス宛に、仮登録メールが届きます。
- 4 仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- 5 ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

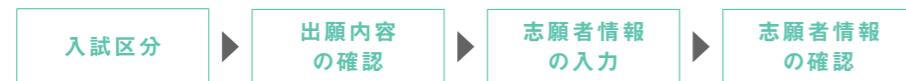
【ログイン】下記手順に従ってログインし、お気に入り学校の登録をしてください。

- 1 メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- 2 「学校一覧」から「鎌倉女子大学短期大学部 通信教育課程」を検索してください。

STEP 2

出願登録

「出願登録」ボタンをクリックして下記手順により出願登録を行ってください。

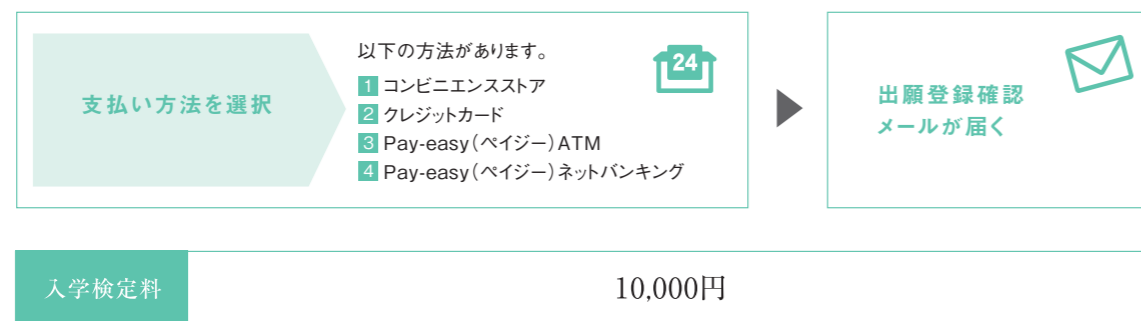


※出願した内容を十分確認してください。

STEP 3

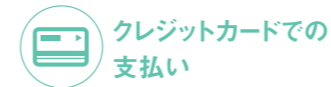
出願登録完了、入学検定料支払いの手続きへ

出願登録完了後入学検定料の支払い方法を選択してください。



- すべての支払い方法に対して入学検定料のほかに、**払込手数料が別途必要**です。
- 出願登録確認メールが届かない場合はPost@netへログインし、「出願内容一覧」画面から出願登録されているかを確認してください。
- 出願した内容およびお支払い方法の画面を印刷しておくことをおすすめします。印刷されない場合は出願登録番号(11桁)を必ずメモしておいてください。
※スマートフォン・タブレットで出願登録をした方は、スクリーンショット等で登録画面を保存しておくことをおすすめします。
- コンビニエンスストア、Pay-easy(ペイジー)ATMをご利用の場合は、お支払方法選択後、入学検定料の支払いに必要な番号が表示されます。必ず番号をメモしてください。入学検定料の支払い期限は**出願登録翌日の23:59**までとなります。出願登録期限日(最終日)の支払い最終時間は**17:00**までとなりますので注意してください。

支払い方法を選択



Webで手続き完了

出願情報の入力時に、選択し支払いができます。

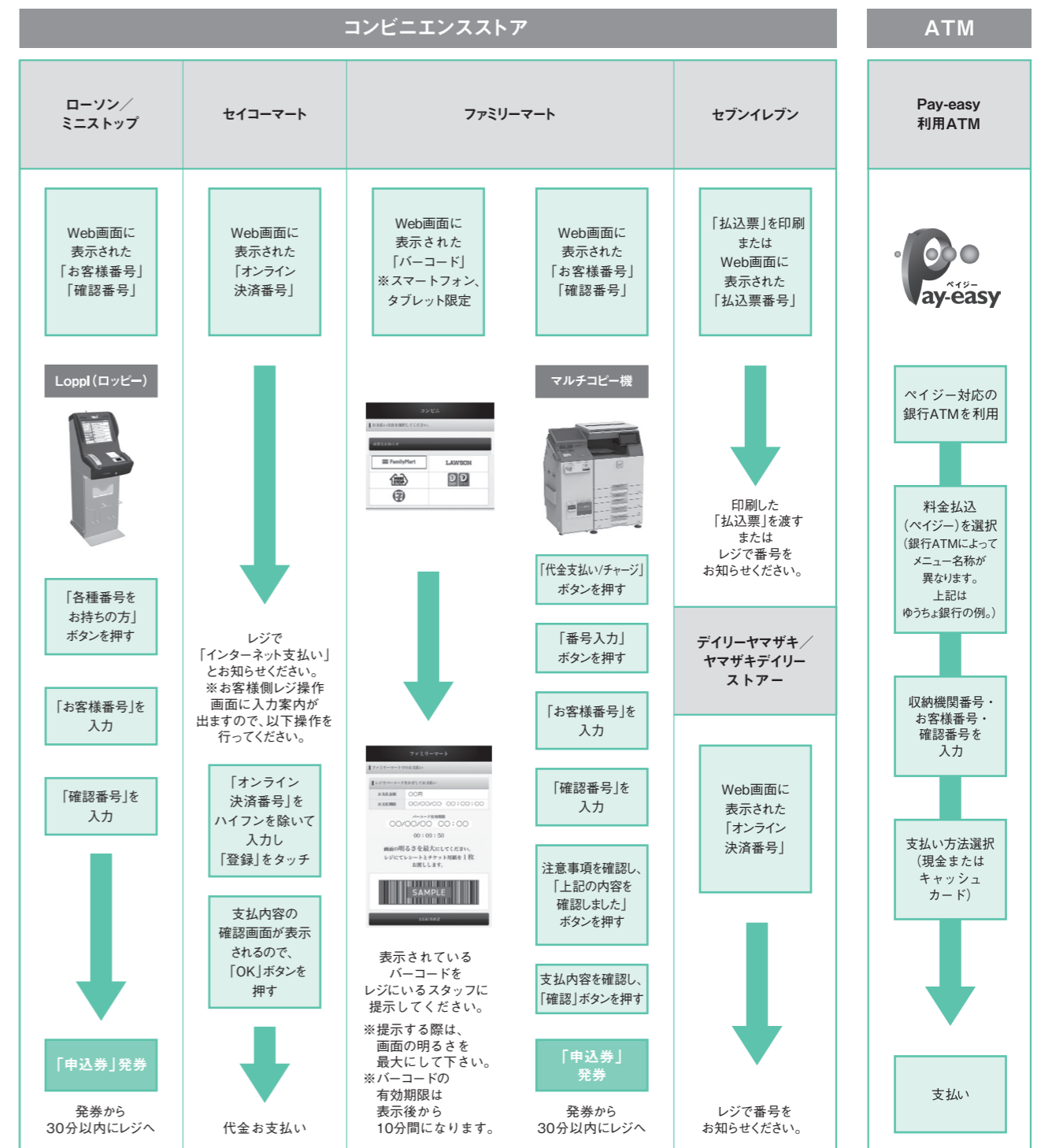


Webで手続き完了

支払い可能な金融機関一覧より選択し、支払い手順をご確認の上入学検定料をお支払いください。
※ご利用にはネットバンキングの利用契約が必要です。

コンビニエンスストア・Pay-easy(ペイジー)ATMでの支払い

支払い期限は**出願登録翌日の23:59**までとなります。(出願登録期限日(最終日)の支払い最終時間は**17:00**までとなります。)



※上記操作手順は一部省略されています。実際の画面の案内に従って操作してください。

STEP 4

必要書類(「志願票」「封筒貼付宛名シート」)をプリンターで出力

入学検定料のお支払い後に、登録されたメールアドレスに「WEB出願支払完了」メールが送信されますので、メール内に記載のURLにアクセスして「志願票」と「封筒貼付宛名シート」を印刷してください。

- メール内のURLよりPost@netへログインし、「出願内容一覧」より「出願内容を確認」を選択し「志願票」、「封筒貼付宛名シート」のダウンロードボタンをクリックして印刷
- ページの拡大、縮小はなし。A4サイズで印刷

志願票

+

封筒貼付宛名シート

写真貼付

4cm
3cm

上半身、正面、無帽、背景無地、
タテ4cmヨコ3cm、出願前3か月以内に撮影したものを使用。
(カラー・白黒どちらでも可)裏面に氏名を記入のうえ、しっかりと糊付けしてください。

STEP 5

出願書類の提出

出願期間に印刷した「志願票」に顔写真を貼り付け、「必要書類(5・6ページ参照)」を同封して郵便局窓口から郵送してください。

[出願期間]

[封筒]

封筒貼付宛名シート

写真を貼り付けたSTEP4の「志願票」

必要書類一式(5・6ページ参照)

STEP4で印刷した「封筒貼付宛名シート」を貼り付ける

市販の角2封筒(A4サイズの書類が入る封筒)

「封筒貼付宛名シート」の出力ができない場合は、下記の宛先にお送りください。

出願登録番号(11桁)・郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を以下の送付先に簡易書留・速達で郵送してください。

〒247-8512
神奈川県鎌倉市大船6-1-3
鎌倉女子大学
e-Learning Center 行

出願書類在中

出願完了

※出願書類提出期限日消印有効

登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を期間内に提出することで出願が完了します。
※出願書類発送時の消印によって「I期」「II期」「III期」に振り分け、出願書類提出期間ごとに選考、結果発表を行います。提出時、郵便局の窓口にて発送日(消印)の確認を必ず行ってください。

[WEB出願Q&A]

Q 自宅にパソコンやプリンターがない場合は出願できませんか?

A できます。自宅以外のパソコンも利用可能です。プリンターがない場合は、一部のコンビニエンスストアにて、メディアリーダーを備えたコピー機があります。お持ちのメディアに印刷が必要なPDFファイルを入れて、コンビニエンスストア店頭へお持ちください。
※やむを得ない事情がある場合は、入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)に直接お問い合わせください。

Q メールアドレスがない場合はどうしたらいいですか?

A メールアドレスは、携帯電話やフリーメール(Gmail、Yahoo!メールなど)でも構いません。ご登録いただいたアドレスには、出願登録完了、入金完了等の確認のご案内が送信されますので、必ず登録してください。携帯電話のアドレスの場合はドメイン(@kamakura-u.ac.jp、@postanet.jp)を受信設定してください。

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップがブロックされ、ポップアップ画面が表示されない場合があります。WEB出願サイトPost@netのポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 氏名や住所の漢字が登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名(日本国籍の方は、戸籍簿に記載されている氏名)や住所などの個人情報を入力する際に、異体字等の漢字が登録エラーになる場合は、代替の漢字(なければカナ)を入力してください。

Q 登録した個人情報は安全に保護されますか?

A 数多くの大学で採用されているWEB出願システムを採用しています。個人情報を保護するセキュリティ面でも実績がありますので、ご安心ください。

Q 出願登録後に入力内容の誤りに気づいた場合変更できますか?

A 入学検定料の支払い前であれば手続きを中止し、Post@netへログインした後から再度出願手続きをしてください。なお、入学検定料支払い後、出願サイトからの変更はできませんので入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)までご連絡ください。

Q 出願登録した後で確認できますか?

A 出願登録後、Post@netへログインし「出願内容一覧」から自分が登録した内容を確認できます。

入学希望理由書 [正科生]

氏 名	ふりがな

本学のアドミッションポリシーを踏まえ、下記の内容を具体的に記入してください。

1. 本学の 初等教育学科 通信教育課程 を志望した理由を述べてください。

2. 本学での学びを将来どのように生かしていこうと考えているか、述べてください。

3. 他者とのコミュニケーションを図る際に大切だと思うことを自由に記載してください。また、今までにプレゼンテーション等、人前で話をした経験やその際に工夫したことがあれば記載してください。

志望理由書 [科目等履修生]

氏 名	ふりがな

本学のアドミッションポリシーを読んで、自己の学習経験・職務経歴や将来のキャリアデザインなどに触れながら、本学の初等教育学科 通信教育課程において何を学ぼうとしているのかを述べてください。
(文字数は自由、ただし 10 行以上は記載のこと)

	5
	10
	15

履修科目届 [科目等履修生]

氏 名	ふりがな

○「通信教育課程 2025 年度 開講科目一覧」を参照し、履修する科目名等を以下に記載してください。

記入日：(西暦) 年 月 日

	開講学期 (いずれかに○)	科目名	単位数	備考
1	春・秋			
2	春・秋			
3	春・秋			
4	春・秋			
5	春・秋			
6	春・秋			
7	春・秋			
8	春・秋			

○履修目的について、いずれかにチェックを入れてください。

免許・資格の不足単位を修得するため ⇒ 以下の設問にも回答してください。

教養・自己研修のための学修

== 以下、「免許・資格の不足単位を修得するために学修」をチェックされた方のみ回答してください。 ==

○履修目的の対象となる免許・資格を全て記載してください。

--

○今回の単位修得について履修指導を受けた大学・短期大学・教育委員会があれば記載してください。

--

免許・資格取得希望届 [正科生]

氏 名	ふりがな

本学で希望する免許・資格取得について、以下を記入してください。

記入日：(西暦) 年 月 日

1. 本学で取得を希望する免許・資格にチェックを入れてください。(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 小学校教諭二種免許状 | <input type="checkbox"/> 幼稚園教諭二種免許状 |
| <input type="checkbox"/> 准学校心理士 | <input type="checkbox"/> 児童厚生二級指導員 |
| <input type="checkbox"/> 幼児体育指導員初級 | <input type="checkbox"/> レクリエーション・インストラクター |
| <input type="checkbox"/> キャンプインストラクター | <input type="checkbox"/> 秘書士 |
| <input type="checkbox"/> 特に希望しない [単位修得・卒業(学位修得)のみ希望] | |

2. 既に取得している免許・資格を記載してください。[無の場合はこちらにチェック→]

3. 教育実習についてチェックを入れてください。【小学校教諭、幼稚園教諭の免許状取得希望者のみ回答】

- 学外実習を希望する / 学外実習希望の都道府県： _____ 都・道・府・県
- 実施しない / 理由： 他学で単位修得済み(予定含む)
- その他 (_____)

4. 介護等体験についてチェックを入れてください。【小学校教諭の免許状取得希望者のみ回答】

- 実施を希望する / 実施希望の都道府県： _____ 都・道・府・県
- 実施しない / 該当する理由： _____

↑ 別紙(次ページ)で確認し、該当する番号を記入してください。

「介護等体験」実施不要となる事由一覧

区分	No.	事由	教員免許申請（卒業時）に提出する書類 【原本が必要です】
既に「介護等体験」を実施済み	1	介護等体験を7日間、実施済み	介護等体験証明書（7日分）
	2	小学校又は中学校教員免許状を取得済み	いずれかの免許状
右の免許資格を取得済み	3	保健師の免許	該当する免許状
	4	助産師の免許	
	5	看護師の免許	
	6	准看護師の免許	
	7	盲・聾・養護学校、又は特別支援学校の教員免許	
	8	理学療法士の免許	
	9	作業療法士の免許	
	10	社会福祉士の免許	
	11	介護福祉士の免許	
	12	義肢装具士の免許	
規則第3条第2項該当者（※2）	13	身体障害者手帳（1～6級）を交付されている	身体障害者手帳（1～6級）
法附則第2項該当者（※1）	14	当時の基準で所要資格が有る	所要資格がわかる学力に関する証明書
	15	小学校又は中学校教員免許状を取得済み	いずれかの免許状
「介護等体験」代替措置	16	介護等体験の代替措置を実施済み	介護等体験代替措置完了証明書

※1：法＝小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律

※2：規則＝小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律施行規則

免許・資格取得希望調査書の「4」、実施しない理由の箇所にはこの番号を記載してください。

注) 「介護等体験」実施不要となる事由一覧に該当があっても、「教員免許申請時に提出する書類」が準備できない又は準備できない可能性がある場合には『実施を希望する』にチェックを入れてください。